

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援センター おひさま			公表日	2025年3月12日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境制・整運備営・	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	教具や教材は使用する事がなかったが、感覚統合のためのバランスクッショングの案内をさせていただいた。	必要と思われるケースがあれば適切に使っていきたい。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	業務の担当は一人で行っている。	相談できる同僚が欲しいと思っている。
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	主に訪問支援担当者と直属の上司が行っている。	同上
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	今回より評価をしていただくようになった。	評価を基に改善していく。
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	母体の事業所で行っている。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	今回より評価をしていただくようになった。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
適切な支援の提供	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		保護者の同意を得られれば訪問先にも個別支援計画書等を確認して頂き意見を交換ていきたいと考える。
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	1人で業務を行っているが、上司と報連相を密にするよう心掛けながら行っている。	職員を増やしてほしい。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	母体の事業所職員とも報告書を確認する事で共有している。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		<input type="radio"/>			担当者会議では、他事業所の担当者や相談員と連携できているが教育の関係機関と定期的に会議の場を持つのは難しい。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>				
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		<input type="radio"/>	母体の事業所では行っているが、保育所等訪問事業ではまだ行っていない。		
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>	母体の事業所では行っているが、保育所等訪問事業ではまだ行っていない。		
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>				保護者も忙しく顔を合わせる機会が作れない為、報告書やLINE、添え文などでコミュニケーションをとっているが、まだまだコミュニケーション不足を感じているので改善していきたいと考えている。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所で行っている。		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問支援事業についての説明やご案内、利用者についての年間の訪問予定等を記載した文書をお渡しして説明している。		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		担当者会議などで確認を取るようにしている。		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>				それぞれのケースによって違いが出ている。コミュニケーション不足の所もあり改善できるように考えていく。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。		
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>				
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>				
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所の中の巡回相談等で行っている。		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>		学校では、ご迷惑にならないように、担任の先生に短い時間でお話を伺っている。		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>		報告書やLINE、添え文などで行っている。		報告書を確認して頂いた後、了承はいただけているが、反応が返って来ることが少ない。保護者が意見を出しやすくなるよう報告についての回答文書などを準備したいと考えている。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>				
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所で巡回相談を行っている。		

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		母体の事業所が行っている。	